

審議会等の会議の記録

会議の名称	令和8年度 第1回伊勢崎市地域包括支援センター運営協議会
開催日時	令和8年4月23日(木) 午後2時00分～午後2時50分
開催場所	伊勢崎市役所 東館3階災害対策室
出席者氏名	(委員) 町田会長、岡田委員、今井委員、宮下委員、美原委員、森村委員 豊岡委員、佐藤委員、田中委員、小林委員、橋爪委員、廣瀬委員、森村委員 (事務局) 長寿社会部長、長寿社会部副部長、高齢政策課長、介護保険課長、 地域包括支援センター所長、地域包括支援センター所長補佐、 地域包括支援センター主幹、地域包括支援センター職員
傍聴人数	なし
会議の議題	報告 (1) 介護予防ケアマネジメント業務及び介護予防サービス計画作成業務の委託について
会議資料の内容	第1回伊勢崎市地域包括支援センター運営協議会資料
会議における議事の経過及び発言の要旨	1. 開会 2. 長寿社会部長あいさつ 3. 自己紹介 4. 会長及び副会長の選出 互選により、町田委員が会長に、美原委員が副会長に選出 5. 会長あいさつ 6. 報告 (1) 介護予防ケアマネジメント業務及び介護予防サービス計画作成業務の委託について(資料1-1、1-2) 【事務局より説明】

資料は今年度、各地域包括支援センターが委託契約を締結した居宅介護支援事業所数を表にしたものでございます。圏域ごとの委託事業所一覧となっております。

地域包括支援センター北・三郷は、計39事業所と委託契約を締結しております。

地域包括支援センター南・茂呂は、計40事業所と委託契約を締結しております。

地域包括支援センター殖蓮は、計47事業所と委託契約を締結しております。

地域包括支援センター宮郷は、計39事業所と委託契約を締結しております。

地域包括支援センター名和は、計31事業所と委託契約を締結しております。

地域包括支援センター豊受は、計32事業所と委託契約を締結しております。

地域包括支援センター赤堀は、計27事業所と委託契約を締結しております。

地域包括支援センター東は、計27事業所と委託契約を締結しております。

地域包括支援センター境は、計36事業所と委託契約を締結しております。

9圏域を合計しますと、計318事業所と委託契約を締結しております。今年度契約している実居宅介護支援事業所数は、市内58事業所と市外29事業所の、計87事業所となっております。

また、公平性の観点から様々な居宅介護支援事業所へ委託しているもので、本市においては、委託率をおおよそ80%としているところでございます。

【委員】

公平性の観点から委託率80%としているのは、伊勢崎市の独自のルールなのでその根拠を示してほしい。

【委員】

予防給付に関してマネジメントを行うのは、要するに、地域包括支援センターが予防プランを作ってやるということが原則なわけです。

ところが、そこだけでは間に合わない、人的な部分で間に合わないから、結局委託しているということだと思いますが、なぜ伊勢崎市は80%という数字を設けているのか、もし80%を設けるのならば、全事業所80%にするような形で、やっていかなければ、不公平さが出てしまうと思う。

現状を1回分析して、伊勢崎市の適切な委託率をどのくらいにするのかというところを見直していかないといけない時期だと思う。

【事務局】

市として、公平中立ですとか、いろいろな観点から、工夫して、今後の状況を検討して参りたいと思います。

【会長】

今後どういうふうを考えていくかということ、ここでは示していただいて、次のタイミングでまたそれをテーマとして、議論ができればと思います。

市側が、各圏域ごとに事業体に委託をして、基本が3名体制で運営をしていただいていると思います。

伊勢崎市では高齢者相談センターということで、介護予防サービス計画作成業務以外にも、高齢者の相談に乗ったり、様々な事業を市は期待

	<p>していると思います。</p> <p>一方で受ける方からすれば、当然介護事業というのは、結局経営だから、自分のところでやる件数が多くて収入が増えることに超したことはないと思います。</p> <p>公平性の観点だけで80%までというと、3人の人がいろんな仕事をしている中で、それで回るのかという、受託者側の大変さというのもあると思います。</p> <p>一方で市側はどういうつもりで、どういうふうに運営をしていただきたいというのをその公平性の観点以外にも、よく説明していただいて、ここでは、経営者対発注者の議論をしているわけではなくて、我々は中間の人間として、そういうやり方がいいかどうかというのを皆さんで意見交換できればいいと思うので、そういう場にしていただければと思います。</p> <p>【事務局】</p> <p>各圏域の高齢者相談センターから、ケアマネジメント業務の他にも相談を行ったり、地域にある居場所で出前講座を行ったり、ケアマネジャーや地域の民生委員さんと情報交換したりなど、様々な取り組みについて聞いています。</p> <p>令和7年度の活動実績について、次の会議のときにもう少しわかりやすく、高齢者相談センターがどういうふうな取り組みをしているかというところで、皆さんに見ていただけるようにしたいと思います。</p> <p>7. その他</p> <p>【事務局】</p> <p>次回の会議は12月21日（月）午後を予定しています。</p> <p>8. 閉会</p>
--	--